

★桐商生に読んで欲しい本のご紹介②★

『きみを強くする50のことば（工藤 勇一先生著）』



元横浜創英中学・高等学校校長であり、群馬県教育委員会が組織する『群馬県非認知教育専門家委員会』のメンバーでいらっしゃいます。

また、サッカー元日本代表監督で社会起業家の岡田武史さんが学園長を務め、次世代リーダーの育成を目指す愛媛県にある『FC 今治高等学校 里山校』においても、工藤先生がエグゼクティブコーチに就任し、学校経営に尽力されています。

◆FC 今治高校 里山校とは?◆

FC 今治高校 里山校は、『主体的に動き、自分で考え、仲間と共に助け合える新時代のキャリアの育成』を目指す学校として、2024年4月に開校しました。社会のなかで多様な仲間と学びあう新しい学びの仕組みを整え、実学・実践を重視した独自のカリキュラムを開設しています。

<FC 今治高校 里山校の特徴>

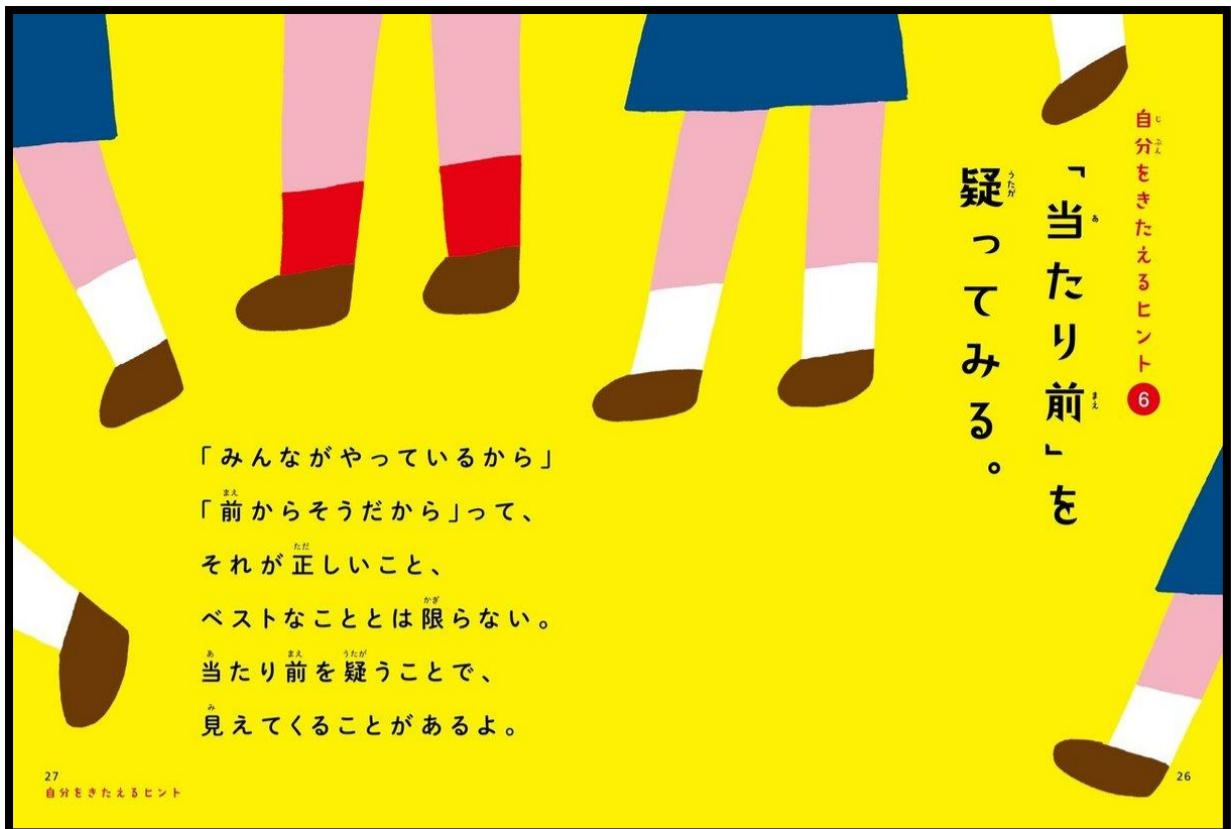
- 午前中は座学、午後には校外で探究する実践重視の時間割
- 夢中になれるテーマが見つかる、多様なカリキュラムパートナーとの実践的な学び
- 単位数を最適化して自学できる時間を確保し、生徒の主体性を尊重したカリキュラム設計
- 問い合わせ姿勢や思考力の評価を重視するため、定期テストや入試の学科試験を廃止
- 寮生活で仲間と学び、3年次からは地域に飛び出して社会の一員として生活する

*かんき出版 HPより引用

この本の著者は、以前にご紹介したTBS日曜劇場『御上先生』で『学校教育監修』を務めた工藤勇一（くどう ゆういち）先生です！

工藤先生は、元東京都千代田区立麹町中学校校長、





この本には、『これが正解だよ！』と押し付けるメッセージはありません。どのヒントも、受け止め方はそ

の子次第でいいのです！『おわりに』にある工藤先生からのメッセージをご紹介します！

『50個のヒントを読んでみて、どうだった？

「やってみよう！」と思ったものもあれば、「いや、これは難しいよ」と感じたものもあるよね。それもそのはず、今回紹介したヒントは、実は大人でも難しいと感じるものがいくつもあるんだ。それに、自分には合わないなって感じたものもあるよね。

だから、できそうなものから少しずつ取り入れてくれたらうれしいな。続けていけば、だんだんと大人になることが楽しくなってくるはずだから。』

気軽に読めて、でも深く考えていける言葉がたくさんなので、親子で読んで話し合ってみるのもおすすめです。工藤先生がお書きになった本ではないですが、右の本もおすすめします！タイトルを見て驚いてしまいましたが、工藤先生の教えが生きている証と言えます。興味のある方はぜひ！

校長 星野 亨

＜TBS『御上先生』イベントで工藤先生が登壇されている動画をYouTubeで見られます！工藤先生の発言を聞くと、どんな方なのかわかると思います！（SPARK講演会にいらっしゃる中山芳一先生も登壇されています！私も最後に少し出ております（笑））＞→クリック！<https://m.youtube.com/watch>

この本は5つのテーマに分かれ、それぞれ10個ずつのヒントが紹介されています。

- ①『自分をきたえるヒント』
- ②『人とつながるヒント』
- ③『学ぶときのヒント』
- ④『挑戦するためのヒント』
- ⑤『楽しく生きるヒント』

絵本のようなスタイルなので、小学生向けのような気がしますが、おじさんの私が購入し、読んでみましたが、たいへん刺激となりました！みなさんにも刺さるはずです！

『保護者のみなさんへ』というページもありますので、保護者のみなさまにも参考になると思われます！

この本には、『これが正解だよ！』と押し付けるメッセージはありません。どのヒントも、受け止め方はそ

